



## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月6日

上場会社名 東京インキ株式会社

上場取引所 東

コード番号 4635 URL <http://www.tokvoink.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大橋 淳男

問合せ先責任者 (役職名) 管理部門理財部長 (氏名) 佐藤 健二

TEL 03-5902-7652

四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	35,605	△1.3	262	△49.1	538	△17.8	360	△24.7
25年3月期第3四半期	36,058	3.4	515	89.6	654	71.1	478	46.0

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 700百万円 (58.1%) 25年3月期第3四半期 443百万円 (693.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	13.32	—
25年3月期第3四半期	17.68	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	47,293	20,123	42.0	734.04
25年3月期	47,078	19,588	41.0	713.48

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 19,859百万円 25年3月期 19,310百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
26年3月期	—	3.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,000	△2.9	350	△16.5	555	△4.2	315	△11.4	11.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	27,257,587 株	25年3月期	27,257,587 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	202,995 株	25年3月期	191,716 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	27,061,130 株	25年3月期3Q	27,073,457 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年12月31日）におけるわが国の経済は、政府による経済政策により、円安傾向、株価の上昇の継続等、景気回復への期待がさらに膨らんでまいりましたが、円安による輸入原材料価格の上昇や海外経済の減速等、先行きが不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは、新製品の拡販および更なるコストダウンの推進に引き続き取り組んでまいりましたが、厳しい状況で推移いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高が356億5百万円で前年同四半期比4億5千2百万円の減収（1.3%減）、営業利益は2億6千2百万円で前年同四半期比2億5千3百万円の減益（49.1%減）、経常利益は5億3千8百万円で前年同四半期比1億1千6百万円の減益（17.8%減）、四半期純利益は3億6千万円で前年同四半期比1億1千8百万円の減益（24.7%減）となりました。

次に、セグメント別に概況をご報告いたします。

#### (インキ事業部門)

オフセットインキは、市場の縮小化が継続する中、新製品の展開とともに拡販に努めた結果、数量および売上高は前年同四半期並みを維持いたしました。

グラビアインキは、拡販に努めてまいりましたが、数量および売上高は前年同四半期に比べ減少いたしました。

印刷用材料は、オフセットインキと同様に市場の縮小化が進行する中、売上維持に努めましたが、売上高は前年同四半期に比べ減少いたしました。

印刷機械は、売上高は前年同四半期並みとなりました。

この結果、インキ事業部門の売上高は、129億7百万円で前年同四半期比2億3百万円の減収（1.5%減）となり、セグメント利益は4億8千3百万円で前年同四半期比1千9百万円の減益（3.9%減）となりました。

#### (化成品事業部門)

合成樹脂用着色剤は、自動車用途向けは堅調に推移いたしました。包装用途等の受注が減少し、数量および売上高は前年同四半期並みとなりました。

合成樹脂成形材料は、自動車用途向けの受託が大幅に減少し、数量および売上高は前年同四半期に比べ大幅に減少いたしました。

この結果、化成品事業部門の売上高は155億6千7百万円で前年同四半期比8億3千5百万円の減収（5.1%減）となり、セグメント利益は6億5千2百万円で前年同四半期比1億8千7百万円の減益（22.3%減）となりました。

#### (加工品事業部門)

工業材料は、防災・減災向け資材の販売および水処理用途向けの販売が順調に推移し、売上高は前年同四半期に比べ大きく増加いたしました。

包装材料は、好・不況が混在し、売上高は前年同四半期並みとなりました。

仕入商品は、売上高は前年同四半期並みとなりました。

この結果、加工品事業部門の売上高は68億9千8百万円で前年同四半期比6億1千7百万円の増収（9.8%増）となりましたが、利益面では原材料価格の高騰等が影響し、セグメント利益は4千6百万円で前年同四半期比6千6百万円の減益（58.6%減）となりました。

#### (不動産賃貸事業部門)

不動産賃貸事業部門は、売上高は2億3千2百万円で前年同四半期比3千1百万円の減収（11.9%減）、セグメント利益は1億2千万円で前年同四半期比2千7百万円の減益（18.7%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は472億9千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億1千5百万円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金の減少9千9百万円、受取手形及び売掛金の増加1億7千2百万円、たな卸資産の減少3億6千6百万円、繰延税金資産の減少1億8千6百万円、有形固定資産の減少2億8千9百万円及び投資有価証券の時価上昇等に伴う増加9億8千5百万円等によるものです。

負債合計は271億7千万円となり、前連結会計年度末に比べ3億1千9百万円減少いたしました。主な要因は、支払手形及び買掛金の増加2億7千万円、短期借入金の増加3億5百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少2億6千6百万円、賞与引当金の減少3億2千5百万円及び長期借入金の減少5億6千4百万円等によるものです。

純資産の部は201億2千3百万円となり前連結会計年度末に比べ5億3千4百万円増加いたしました。主な要因は、利益剰余金の増加1億9千8百万円及び投資有価証券の時価上昇等に伴うその他有価証券評価差額金の増加2億9千6百万円等によるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想に関しましては、今後の経済情勢や当社グループを取りまく事業環境等が不透明であることから、現時点においては前回発表数値（平成25年11月1日発表）に変更はありません。今後、通期の連結業績予想に修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

なお、業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,525	1,426
受取手形及び売掛金	19,059	19,232
商品及び製品	3,719	3,668
仕掛品	1,616	1,287
原材料及び貯蔵品	1,650	1,663
繰延税金資産	412	206
その他	266	140
貸倒引当金	△159	△77
流動資産合計	28,091	27,547
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,140	7,001
機械装置及び運搬具（純額）	2,256	2,489
工具、器具及び備品（純額）	73	79
土地	3,497	3,497
リース資産（純額）	681	647
建設仮勘定	437	79
有形固定資産合計	14,085	13,796
無形固定資産		
リース資産	11	4
その他	79	88
無形固定資産合計	90	93
投資その他の資産		
投資有価証券	4,439	5,425
繰延税金資産	121	140
その他	625	528
貸倒引当金	△376	△237
投資その他の資産合計	4,810	5,856
固定資産合計	18,987	19,746
資産合計	47,078	47,293

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,459	13,730
短期借入金	3,980	4,285
1年内返済予定の長期借入金	1,562	1,296
リース債務	213	206
未払法人税等	2	50
賞与引当金	436	111
未払消費税等	172	79
未払費用	830	864
その他	485	720
流動負債合計	21,142	21,344
固定負債		
長期借入金	2,623	2,058
リース債務	509	472
繰延税金負債	470	649
退職給付引当金	2,300	2,185
役員退職慰労引当金	240	245
その他	201	213
固定負債合計	6,347	5,826
負債合計	27,489	27,170
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,246	3,246
資本剰余金	2,511	2,511
利益剰余金	13,369	13,567
自己株式	△49	△51
株主資本合計	19,077	19,273
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	376	673
為替換算調整勘定	△143	△88
その他の包括利益累計額合計	233	585
少数株主持分	277	264
純資産合計	19,588	20,123
負債純資産合計	47,078	47,293

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	36,058	35,605
売上原価	31,124	31,143
売上総利益	4,934	4,461
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	1,168	1,133
賞与	384	362
福利厚生費	270	261
減価償却費	204	185
貸倒引当金繰入額	137	—
賞与引当金繰入額	47	44
退職給付引当金繰入額	170	141
役員退職慰労引当金繰入額	13	16
通信交通費	239	247
荷造及び発送費	804	824
その他	978	983
販売費及び一般管理費合計	4,418	4,199
営業利益	515	262
営業外収益		
受取利息	25	29
受取配当金	121	131
貸倒引当金戻入額	—	91
出資分配金	44	54
その他	49	38
営業外収益合計	240	344
営業外費用		
支払利息	61	51
その他	38	17
営業外費用合計	100	68
経常利益	654	538
特別利益		
固定資産売却益	10	0
投資有価証券売却益	—	80
保険差益	255	—
受取保険金	—	26
その他	2	—
特別利益合計	268	108
特別損失		
固定資産除売却損	2	17
投資有価証券評価損	0	0
減損損失	333	—
子会社売却に伴う損失	82	—
瑕疵担保責任履行損失	34	—
製品補償損失	31	—
その他	3	1
特別損失合計	487	18



(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
税金等調整前四半期純利益	436	627
法人税、住民税及び事業税	36	60
法人税等調整額	△123	218
法人税等合計	△86	279
少数株主損益調整前四半期純利益	522	348
少数株主利益又は少数株主損失(△)	44	△12
四半期純利益	478	360

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	522	348
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△78	296
為替換算調整勘定	△0	55
その他の包括利益合計	△79	352
四半期包括利益	443	700
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	399	712
少数株主に係る四半期包括利益	44	△12

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					合計
	インキ 事業部門	化成品 事業部門	加工品 事業部門	不動産賃貸 事業部門	計	
売上高						
外部顧客への売上高	13,111	16,402	6,281	263	36,058	36,058
セグメント間の内部売上高又は振替 高	3	28	3	—	35	35
計	13,114	16,430	6,284	263	36,094	36,094
セグメント利益	502	839	113	148	1,604	1,604

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差額調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,604
全社費用(注)	△1,088
その他の調整額	△0
四半期連結損益計算書の営業利益	515

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					合計
	インキ 事業部門	化成品 事業部門	加工品 事業部門	不動産賃貸 事業部門	計	
売上高						
外部顧客への売上高	12,907	15,567	6,898	232	35,605	35,605
セグメント間の内部売上高又は振替 高	—	25	0	—	26	26
計	12,907	15,592	6,899	232	35,631	35,631
セグメント利益	483	652	46	120	1,303	1,303

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差額調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,303
全社費用（注）	△1,041
その他の調整額	△0
四半期連結損益計算書の営業利益	262

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。